

はたら 働く人たちはどんな仕事をしているのだろう？



下水道局の高橋さんのお話

わたし さい
私たちは1日24時間365日、水再生センターを動かし、よごれた水をきれいに^{はたら}して、川や海がよごれないよう守っています。たくさんの人たちが働いている水再生センターの中を^{あん}ご案内します。

中央かん視室

全体の^{じょう}状きょうが分かる大きなモニターや、それぞれの^{き かい}機械を操作するためのパネルなどがあります。昼、夜、深夜の3グループで交代しながら、この部屋からポンプ所とセンター全体を動かしています。



▲中央かん視室

水再生センター内の設備

大切な^{せつ び}たくさんの設備が、いろいろなところにあります。これらが正しく動いているか^{けん}点検して回り、修理や、古くなった^{き かい}機械を新しくするための工事もしています。



▲設備の点検

水質試験室

処理をする工程の^{てい}いろいろなところから水を^{しよ}集めて、よごれた水をきれいにできているか、^{はたら}び生物が働いているかなどを^{けつ か}チェックする部屋です。結果はセンターに^{れん}連らくして、必要に応じて^{き かい}機械をコントロールします。



▲水質の検査



▲^{きよう}けんび鏡で^{じょうたい}び生物の状態をチェック

川や海はみんなのものです。^{たと}例えばごみや油を流さないなど、下水道を正しく使うことで、^{わたし}私たちといっしょに川や海をきれいにしていきましょう。